



【第1509回例会次第(2021年3月第4回)】

日時:2021年3月29日(月)12:30～
 会場:ANAクラウンプラザホテル米子
 〈3月〉水と衛生月間

1. 開会点鐘
2. 「四つのテスト」斉唱
3. 来賓及びビジター紹介
4. 会長挨拶
5. 幹事報告

- A. 例会変更のお知らせ ビジター受付
 境港RC……………3/30(火)休会 なし
 米子東RC……………3/31(水)休会 なし

- B. その他
6. 委員会報告
 - A. 親睦・出席委員会
出席報告・スマイル発表
 - B. その他

7. PETS報告

8. 卓話「ここだけの話」 中津尾直己

9. 閉会点鐘

RI会長:ホルガー・ケーグ(ドイツ) 地区ガバナー: 菊池捷男(岡山西RC)
 会長: 奥田義人 幹事: 佐久間信 雑誌・会報: 賀本裕則

【第1508回例会記録(2021年3月第3回)】

日時:2021年3月14日(日)10:30～
 会場:南の森、森の国
出席率 66名[内免除 14名] 中 28名 53.85%
ビジター0名
 米山BOX (累計 35, 329円)

【南の森例会】 於:南の森、森の国

晴天に恵まれた中で午前10時半より「南の森」にてシタケの収穫と樹木の管理を行い、その後会場を移して大山町赤松の「森の国」で例会の開催となりました。南の森里山保全活動は2005～2006年度舞立会長時代に活動がスタートし、2014～2015年度に田中委員長のもと「しいたけプロジェクト」が開始され、翌年前田会長時代に継続的な事業として記念樹等を実施し現在に至ります。音田会員のお話では、現在の「南の森」は人間の手が入りベストな状態にあるそうです。「自然というものは元に帰ろうとする力がある。」「間引き、植樹、計画的な奉仕活動が必要。」と卓話されました。シタケの栽培につかわれている「くぬぎの木」は、現在約200本あるそうで2年ごとに原木をまわしていき10年で5回まわす必要があるなど、ロータリーらしい継続的な持続可能なこれからも受け継がれていく活動とのことでした。本来卓話は30分程度毎回あるのですが、気配りの音田会員らしく目の前のバーベキューコンロと採れたての「南の森しいたけ」に配慮されて短めの卓話でした。(賀本裕則 記)



お知らせ

・4/12(月)12:00～ 新旧クラブ協議会
ANAクラウンプラザホテル米子

・4/25(日)11:00～ 地区研修・協議会
とりぎん文化会館

・4/29(木) 米子南RC春季懇親ゴルフ会
大山平原ゴルフクラブ

今後の米子南RC例会			
日 時	第 回例会	内 容	場 所
4月 5日(月)12:30～13:30	第1510回 (4月第1例会)	卓話「ロータリーの基礎知識、イーディスクについて」 田中康裕	ANACP ホテル米子
4月19日(月)12:30～13:30	第1511回 (4月第2例会)	卓話「米子から全国へ発信」 高下士良 氏	ANACP ホテル米子